

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	若年人材確保事業
事業主体 (連絡先)	岡谷市 (岡谷市産業振興部工業振興課)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (その他)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,835,413 円 (うち支援金 : 1,340,000 円)

事業内容

地域課題である生産年齢人口減少への課題解決を図るべく、地元で学び育った若年人材が、将来市内産業を担う人材として活躍することを目的として、小・中・高校生を対象としたキャリア教育等による職業観の育成と地元就職への動機付けや、県内外に進学した学生等を対象とした、各種就職活動支援事業を実施した。

- おokay就活サークル (新卒者就職活動支援事業)
12月～3月にかけて全3回開催
参加学生延べ48名、協力企業12事業所
※東京からの帰省バスを運行
- 中学校キャリア教育
市内4中学校 (2年生対象)
参加者計412名、協力企業8事業所
- 高校生キャリア教育
岡谷工業高校
参加者計174名、協力企業10事業所

事業効果

- 就活生支援事業では、まん延防止等重点措置などの影響から、予定した事業展開が困難な状況もあった中で、開催の延期対応等柔軟に対応したことで、地元就職を希望する学生への就活支援の機会を提供し、コロナ禍での学生の就職活動の支援に繋がった。
- 目的達成に向けて、小・中・高校生へのキャリア教育や、保護者を対象とした啓発セミナー、人材定着のためのセミナー等様々な側面から事業展開が図られた。

今後の取り組み

- 就職を目指す学生への支援や、企業の活性化及び持続的な発展のため採用活動支援は、毎年継続的に実施していくことで、1人でも多く若年人材確保に繋がっていくものであるため、今後においても学生及び企業の動向や経済事情を踏まえながら、時宜にかなった事業内容を提供していく。
- 支援事業を効果的な取り組みとするため、様々な関係機関との連携、協力により実施する。
- 多くの産業が集積する地元には、優れた技術や技能をはじめ魅力ある企業が活躍していくことを多くの子供達に知っていただき、将来を担う人材確保に繋がるよう、市内小中高との連携強化を図っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【おokay就活サークルの様子】

【目標・ねらい】

将来の市内産業の担い手確保を図るため、若年人材の職業観の育成とUターン就職の促進。

※自己評価【B】

【理由】

新型コロナウイルス感染拡大の影響により一部事業中止もあったが、開催日の延期や感染防止対策等図りながら、一定の参加者確保に繋がった。